

東京保健医療専門職大学の重点的な取り組み

【アフターケア終了、全教職員が連携し再建に向け新たなスタート
～学修者目線の教育の質向上・魅力創出と学生募集の強化～】

I. 取り組み（概要）

「1. 教育」と「2. 学生募集」を2大重点取り組みとし、「3. 管理体制」で支え推進する。「4. 研究」は、専門職大学としての価値創造に資するように推進する。

大項目	中項目	目標指標・実施項目他
1. 教育：教育の質向上・学生支援体制の強化	① 国家試験対策 ② FD・教育の質向上 ③ 中退率改善	・学生満足度調査・指標の設定と初回実施 ・国試合格率 100% ・中退率 5%以下
2. 学生募集：体制強化・ブランディング	① 学生募集体制強化	・2025 年度入学生合計 120 人以上
3. 管理体制：ガバナンス整備と仕組化	① PDCA 体制構築 ② 事務局人員定着率の改善	・会議体見直し ・定着率調査 ・目標定着率設定
4. 研究：体制整備・資金獲得	① 体制整備 ② 科研費（競争的資金）獲得	・目標設定在り方検討 ・科研費（競争的資金）獲得

II. 取り組み（個別）

1. 教育：教育の質向上・学生支援体制の強化

(1) 教育力の強化と魅力ある学習環境づくり

- ◎ 国家試験対策 全学教職員一丸となって 100%合格を目指した指導強化
- ◎ FD・教育の質向上 授業アンケートや研修の強化、教育力向上への取り組み
- ◎ 新教員体制 定年超教員の退任に伴う若手・新任教員の登用により授業活性化、担任等・学修アドバイザー体制の再構築検討・改善実施
- ◎ 新カリキュラムの策定 2025 年度導入に向けた作業開始
- ◎ 中退率の改善 学科内情報共有、対応力の強化で中退率 5%以下に
- 臨地実務実習の強化 円滑な実施と実習先の開拓、確保
- 委員会活動 委員会活動の見直しと実効性の確保
- キャリア支援 国試対応と連動させ、きめ細かな就職指導で就職率 100%目標

2. 学生募集：体制強化・社会貢献・産学連携推進と、ブランディング推進

(1) 学生募集の強化 目標募集定員充足率 75% (2025 年度入学生 120 名)

内訳は理学療法学科 80 名 (定員充足 100%)、作業療法学科 40 名 (定員充足 50%)

- ◎ 入試広報部長（新設） 教職員一体となった募集活動の推進
- ◎ 募集活動の進捗管理と分析、独自の魅力を訴求しブランディング
- 情報発信力の強化 HP や動画を活用、資料請求からの来校率を向上（資料請求来校率 4.5%）
- オープンキャンパスや説明会の質向上・運営体制強化、来校出願率を向上（来校出願率 28%）

（2）ブランディング強化

- ◎ 新機軸のコンセプト 「医療×○○」「リハビリ×○○」等、新たな魅力の創出を検討し、大学・学科の特長を前面に、新コンセプトに連携する展開科目の設置検討、関連企業との連携の促進

（3）地域貢献・産学官連携

- 江東区との連携事業の進化 既存事業（認知症カフェ、出前講義、子ども科学教室、インターンシップ等）の継続・強化、新規事業（パラスポ等）の開発
- 産学官連携 地元団体（こらぼら等）との連携事業の開発、学生ボランティア活動推進、地元企業（UR 都市機構等）・福祉関連団体（江東区社協等）との協働事業

3. 管理体制：経営基盤の整備と強化

（1）管理体制の整備と運用

- ◎ 「専門職高等教育質保証機構」による分野別認証評価の受審
- ◎ 新教員体制の構築（人員削減）と処遇改善（若手登用）
- 委員会、連携協議会、自己点検評価、FSDS 研修活動等の見直しと内部質保証強化

（2）財務・運営基盤の整備・強化

- ◎ 戦略的投資の検討 応募生徒・保護者へのアピール・学生満足度の向上等に資する投資の検討とその他の経費削減
- ◎ インフラ整備 特別区による建物修繕工事と施設設備の自主改修工事の実施
- 経常費補助金の受給開始 受給戦略の検討
- 新カリキュラムの策定
- 人事制度・評価制度の検討、明確化と運用

4. 研究：体制整備・資金獲得

（1）研究体制の整備・大学への価値創造に資する研究の推進

- 競争的資金の獲得推進と研究費・科研費の管理体制の整備
- 展開科目領域を含めた科目横断型共同研究の推進
- 専門職大学の位置付けに沿い、特色を活かした地域連携・産学連携等当学の価値創造に資する研究活動の推進

以上